

※ 実際の問題では、傍線部分はすべて本文（川上健一『祭り囃子がきこえる』集英社）に引いてあります。

問1 ～ア～コの漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

- ・その年の夏、ぼくはア固い決意を持っていた。
- ・それできゆうに背中がイ熱くなって、よしッ、いくぞ！ って飛んだ。
- ・先輩たちが後輩組のウ技量を見極めて飛んでもいいといってくれるのが、……
- ・ぼくとツネヨシとブンはヨロコビエ勇んで新橋へと走った。
- ・才騒ぎが収まって、ぼくたちは改めて欄干から下を覗き込んだ。
- ・ブンとぼくにいったただけではなく、自分の心にも確かめているようなカ口調だった。
- ・橋をキ渡ってくる麻緒をじっと見ていた。
- ・麻緒は新橋のク周りの風景を見回しながらゆっくりとやってきた。
- ・決心するのに集中しなかった。ケ邪魔をしてほしくなかった。
- ・本当にコ素敵な笑顔だった。

問2 ①～⑩のカタカナの部分に漢字に直しなさい。

- ・二人はぼくを川に連れ出して、飛び込みやら釣りやらの①川アソびを教えてくださいました。
- ・二回目は欄干に上がったけど、長いこと迷った末に、②ケツキヨクすごすご③タイサンした。
- ・ものすごくうれしかったけど、目標は新橋なのであまり④ヨロコんでいられなかった。
- ・橋の上に⑤キユウキユウ車が停まっていたのでピーンときた。
- ・動けなくなってしまったり、ひどい時には⑥コッセツしたりする。
- ・学校橋とはたった一メートルの高さの⑦チガいなんだけど、学校橋の倍も高く感じられた。
- ・静かで、川の水音だけが橋を⑧ツツんでいた。
- ・空は明るくなっていったけど、太陽はまだ山に⑨カクれていた。
- ・茶色い半ズボンに白いTシャツ⑩スガタだった。

解答用紙

カ	ア
口 調	固 い
キ	イ
渡 って	熱 く
ク	ウ
周 り	技 量
ケ	エ
邪 魔	勇 んで
コ	オ
素 敵	騒 ぎ

⑥	①
コ ッ セ ツ	川 ア ソ び
⑦	②
い	ケ ツ キ ヨ ク
⑧	③
んで	タイ サ ン
⑨	④
れて	ヨ ロ コ ん で
⑩	⑤
ス ガ タ	キ ユ ウ キ ユ ウ 車

※ 郵送希望の方のみ、以下のご記入をお願いいたします。

受験生お名前 _____ 国語以外に提出される科目： (国) ・ 算 ・ 社 ・ 理

ご住所 〒 _____

電話番号 _____ ※ 郵送をご希望の方は玄関横の事務室にご提出下さい。